令和４年度コミュニティ・スクール津屋崎小学校だより年度末号

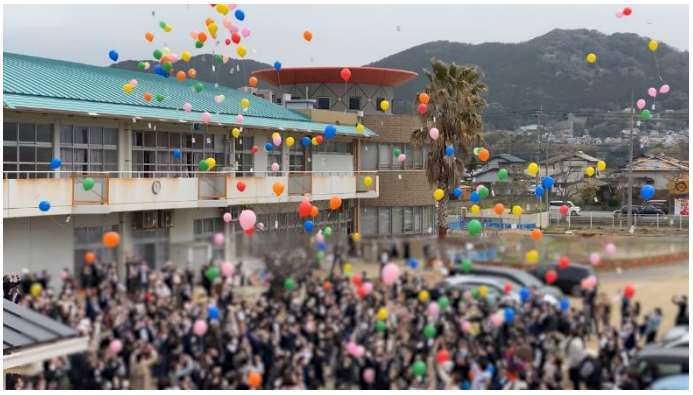
津屋崎

令和５年３月２４日（金）
福津市立津屋崎小学校
校　長　　木庭竜之助

旅立ちの日に

3月17日(金) 津屋崎小学校から 167 名の卒業生が旅立ちました。保護者のみなさま、来賓のみなさまに見守られながら迎えることができた卒業式。小学校生活の半分を、コロナ感染症の影響の中で、様々な制限や我慢を経験してきた子どもたちです。そんな中であっても、自分たちの手で、東雲祭を新しく生まれ変わらせてくれた頼もしい卒業生です。

卒業式を直前に控えた日、5年生の子どもたちとの引き継ぎ式を行いました。最上級生のバトンを渡された5年生が、卒業する6年生に語りかけます。その言葉の中には、6年生自身も気付いていなかったかもしれない、委員会活動やクラブ活動、日々の学校生活の中で見せてくれていた頼もしさが綴られていました。卒業生のみんなは、きっと自信と誇りを胸に、中学校へと羽ばたいていくことでしょう。がんばれ！卒業生！！



また、卒業式、学級でのお別れのあと、卒業生のみんなで風船を飛ばしました。風船には、花の種と卒業生からのメッセージが添えられています。空高く舞い上がり、遠くへ遠くへと飛び立っていく色とりどりの風船は、まるで卒業生自身のようです。きっと、一人一人がすてきな花を咲かせてくれることと思います。

この風船が届きましたと、山口県や広島県からご連絡をいただきました。拾ってくださった方が Twitter に投稿してくださり、これをきっかけにたくさんの方が温かい言葉をかけてくださっています。よろこびの輪が広がっています。この風船飛ばし、そして、会場のモザイクアートの掲示が実現したのは、おやじの会のみなさまのお力添えのおかげです。心から感謝申し上げます。

発信する子どもたち

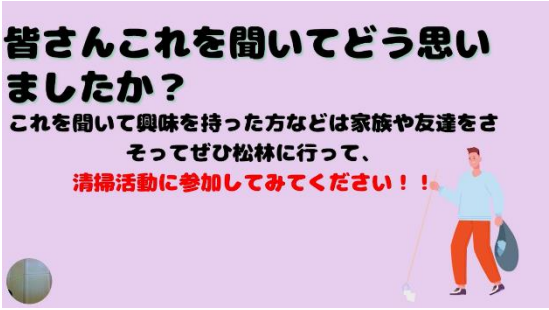
本年度も、たくさんの方に支えられて、子どもたちはたくさんの学習を積み重ねてきました。なかでも、「ふるさと学習」として、地域のひとやもの、ことを通して学ぶ学習では、教科書で学ぶだけでは得ることができない大切なこともたくさん学ぶことができました。

今求められている学習は、バラバラの知識を記憶するだけではなく、自分で問いを立てたり、課題を発見したりして、その問いや課題を解決する「探究する」力が求められています。

本校でもたくさんの探究する学びが積み上げられています。5年生は松林を題材に、クラスごと

にテーマを設定し探究を続けてきました。その結果として、松林をもっとたくさんの人が集まる場にしたいと、郷づくりのみなさんの御協力のもと松林にベンチを設置させていただいたり、たくさんの人に松林に興味をもってもらうためのプレゼンテーション動画を作成したりしました。

デジタルツールも上手に活用しながら、探究し、発信する。子どもたちの学びは、どんどん変わっています。



新年度からの感染対策

既に報道等で取り上げられておりますように、次年度4月1日から学校における感染対策が変更となります。詳細については、改めて新年度にお知らせいたしますが、文部科学省が示すマスク着用に関する考え方の概要は次の通りです。

① 児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とすること。

② 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにすること。児童生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行うこと。

保護者のみなさま、地域のみなさまにおかれましても、本趣旨をご理解いただき、子どもたちの健康で健やかな教育活動の充実に御協力ください。

本年度で離任する教職員

副校長	七田　美恵	ひまわり１組	島　　信子
主幹教諭	川口　佐恵子	ひまわり４組	花田　直代
養護	勝木　早苗	ひまわり７組	北村　耕太郎
２年１組	福永　奏子	初任者指導	佐藤　路子
２年３組	合屋　裕子	６年専科	鶴林　久美
２年５組	深見　公一郎	教職大学院	鵜口　真規子
５年２組	今泉　元汰	全体	吉武　眞知子
６年４組	吉田　明広		

年度替わりの人事異動で３月末をもって本校を離れることとなった教職員です。保護者のみなさま、地域のみなさま大変お世話になりました。

令和５年度４月の主な予定	
7日(金)	始業式　11:40 下校予定
11 日(火)	2～6 年生給食開始
13 日(木)	入学式
20 日(木)	1 年生給食開始
21 日(金)	学習参観、学級懇談、PTA 総会(書面)
26 日(水)	歓迎遠足

コミュニティ・スクールである津屋崎小学校は、子どもたちが主役の学校づくりをめざしています。学校、保護者、地域のみなさんが、ともに健やかな子どもたちの育成をめざし、子どもたちの伴走者として力を合わせて教育活動を行っていければと願っております。

本年度も、保護者のみなさま、地域のみなさまにご理解とご協力をいただきましたこと心から感謝申し上げます。ありがとうございました、